

SOLIDWORKSカアッブ！



SOLIDWORKS保守ユーザー様向け

「SOLIDWORKS活用研究会」について

SOLIDWORKS保守ユーザー様向けに

「SOLIDWORKS & 3D活用支援」のため、
情報交換の場とネタを提供する！

2021/8/20更新

本会 開催のきっかけ (発起人・河上)

- SWW2008で受けた**刺激**と**危機感**。 お客様への恩返し。
 - 3日間に渡り、150を超えるセッションを開催
 - 米国全土はもちろん、欧州、アジアからも多くの参加者が来場
 - 交流の大切さを実感
 - 「言葉の壁」も実感 (セッションは全て英語)
 - 得た情報を伝達するにも「翻訳」が必要…
 - 多くのセッションで自分の考えとの類似性を実感
 - ズレが無いことの**安心感**
 - 同じ人間、たいした違いが無いことも実感 → **危機感**
 - 会場には中国などアジアからの参加者も多く見られた…(自分も含め)
 - 有益な情報は早く伝えないと、日本のユーザーが出遅れる可能性が…
 - 「ノウハウ」と思われるうちに、価値のわかる人に伝えておこう！

「SOLIDWORKS活用研究会」って？

- 対象とする参加者像
 - **+αや「ヒント」を求めるSOLIDWORKSフル活用&部分活用ユーザー**
 - それなりに効果は出ているが、**もう1ランク上の活用**を模索している
 - **活用の中を広げるため**に、別の視点での情報を探している
 - 最近のセミナーに物足りなさを感じている・・・
 - **サポートスキルを高めたいベンダーのSOLIDWORKSエンジニア**
 - 限られた情報や、特定のお客様のみとの付き合いで、**知識・経験が偏ってしまった…**
 - お客様からの問合せに最適な回答ができず、**悔しい思いをした…**
 - **ネタを紹介したいSOLIDWORKSを使う技術者** (ユーザー+ベンダー+SE+SWJエンジニア)
 - 難題に立ち向かい、そこで得た**経験を無駄にしたくない!**
 - SOLIDWORKSの**旨味を伝えたい!**
- 開催イメージ
 - **SOLIDWORKSに関わる人の情報交換の場**
 - 発表 & 質疑応答 (話者と聞く人が近いスタイル)
- 期待する効果
 - ノウハウを共有することによる、**SOLIDWORKSコミュニティの発展!**
 - 効果を出す **すべ** を知ること、今後の活用計画に**確実性**が増す
 - セミナーで得たノウハウで効果が出ることで、**費用対効果UP**
 - 意見交換やセミナーにより、自己の「知識修得」「認識の確認・修正」ができる!

「SOLIDWORKS活用研究会」 基本方針

- 本会の目的
 - **SOLIDWORKSに関わる技術者の情報交換の場を提供する**
 - ユーザー、SOLIDWORKS社エンジニア、サポートエンジニアなど
- 呼称：「**SOLIDWORKS活用研究会**」、略称「**SWKK**」とする
- 開催形式
 - 例) 「セミナー40分～60分＋質疑応答20分以内」「ミニ事例 30分」など
 - 話者と聞く人が近いスタイル
 - 内容に応じて、発表者の裁量で進める
- プログラム構成
 - 下記の4つのキーワードより、開催ごとにテーマを設定し、発表内容を構成
 - 「**設計・モデリング**」
 - 「**データ管理・整備**」
 - 「**CAE導入&活用の促進**」
 - 「**3D (SOLIDWORKS) 活用**」 カスタマイズ、CAM、RP、CG、動画…
- 開催頻度： 運営主体組織の許容範囲で**定期開催**！（現在は年に2回）
- 運営委員： SOLIDWORKSを使う技術者を中心に構成する